

- 1、 **22年度レースの反省**
 - A 年間全レース開催できず。そのため今年度本部艇未定レースあり
- 2、 **23年度のレース**
 - A レース内容変更の要点・・・日程・レース名・コース・時間・参加料・賞品・本部艇・クラス分け
→ **年間レーススケジュール参照(ただし変更の可能性あり)**
 - B **今年度各レースの優勝・準優勝の艇は次年度当該レース本部艇担当とする。**(本部艇申し出艇は検討)
 - C 年間得点方法・・・全10回中8回の上位合計点ランキングにて5位まで表彰
表彰式開催の有無は状況判断。年間トロフィー？は3位まで(節約必須)
 - D 年間参加料(会費含み20000円(郵送会員は22000円))
 - E **レース参加艇には 参加の可否は改めて艇長判断、各艇自己責任を徹底。**
賛同いただけない艇は参加拒否及び会員登録からも除名。(シーズン中であれ)
- 3、 **本部艇の運営方法説明**
 - A 担当艇は責任をもって運営に当たる事・・・道具の受取り・保管・引渡しは確実に実行する。
 - B 「ビスカレース運営基準」に従って運営する (**我流・本流ではなく、ビスカ流で実施の事**)
 - C 運営基準書はビスカホームページにも掲載あり、クルーも熟読されたし。
 - D **本部艇は当該レースのすべての決定権を委任される。中止、短縮、コース変更など**
- 4、 **レース運営・安全指導の徹底**
 - A 事務局・レース委員、ほか役員は本部艇に適宜運営アドバイスする(マーク傾き・間隔・安全・・・)
 - B **本部艇は、参加艇に対し安全に関する指摘指導を確実にを行う責任を負う。**
- 5、 **ネット会員制度について** **会員艇はすべてメール会員必須 (郵送対応廃止)**
 - A メールML登録の推進・・・事務局にて受付・・・艇名・氏名・メールアドレス・を連絡
非会員のビスカレース参加艇や、マリナー関係先もOKとする。
 - B **非公式だが今後の利便性向上のため LINEグループ立ち上げ。テスト運用実施。**
- 6、 **ビスカ運営方針の説明・確認**
 - A 「気軽なレース活動を通じて、琵琶湖クルーザーヨットの親睦と技術向上を・・・」目的とし、
公平なTCF 多彩なレース 安い参加料 を今後もビスカ理念3本柱とする。
- 7、 **会計報告と使途説明**
 - A **今年度は基本通常運営とし、年会費、年間エントリーも従来通り運用。**
ただし、諸事情によるレース中止の場合も会費、年間エントリー費は返還不可とする
(レース開催中止の可能性はある)
- 8、 **会則の見直し**
 - A 会則、付則等を変更なし
- 9、 **役員改選の提案** 役員高齢化による交代・・・ 原則 任期 3年
 - A **役員、事務局、会計の交代者の検討をお願いします。** 会計現時点不在
- 10、 **TCFの改定**
 - A **今年度は昨年度のまま変更なし。次年度は大幅見直しを実施します。実績をもとにゼロリセット**
 - B **6月末・中間改定(事務局・レース長にて) 12月・定期改訂 随時・・・突出成績艇の緊急改訂**
- 11、 **その他** 意見・要望・情報交換。
・今年度本部艇不在レースに関して協力艇ない場合は レンタルボートも検討。